

ラックフェン港オープニングセレモニー  
あきもと国土交通副大臣挨拶

- 本日「ラックフェン港オープニングセレモニー」が、このように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。
- 日本政府を代表して参列させて頂くことを、心から嬉しく思います。
- ラックフェン港は、ベトナム北部で初となる岸壁水深 14m の港湾で、大型コンテナ船の入港が可能となります。ベトナムのみならずメコン地域全体にとってより重要な港湾となると承知しています。
- 本プロジェクトは、2009 年 11 月の日メコン首脳会議にて、円借款で建設し、日ベトナム合同で運営することが合意された日越友好の象徴となる大型プロジェクトです。急速施工や高度な地盤改良といった日本企業の得意とする多くの技術が導入されています。
- 我が国とベトナムは、本年外交関係樹立 45 周年を迎えました。こうした記念すべき年に、このラックフェン港が開港されたことは非常に意義深いです。
- 日本政府として、引き続き今回のラックフェン港のような「質の高いインフラ投資」を通じた継続的支援について、しっかりと協力させて頂きます。
- 本プロジェクトの成功と両国のますますの発展、そして本日ご列席の皆様のご健勝とご発展を祈念して、私のお祝いの挨拶とさせて頂きます。

以上